勝央町元気なまち総合戦略　事業実施評価調書

No	① 総合戦略事業の名称 ※カッコ内は、基本戦略名	② 担当部署	③ 実績額（単位：千円）						④ 事業における重要業績評価指標（KPI）				⑤ 実績値及び令和7年度事業効果							⑥ 外部有識者からの評価 （9/30　有識者会議実施）		⑦ 実績値を踏まえた次期戦略の事業展開について	
													実績値						令和7年度 事業効果			次期戦略への掲載	今後の方針の理由
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	指標		指標値	単位	目標年月	令和2年度	令和3年度	令和４年度	令和５年度	令和6年度	令和7年度		事業評価	外部有識者からの意見		
1	多様な人材の連携の場づくり （①勝央町の地域創生を担う「ひと」と「地域」を育てる）	総務部	-	1,000	959	997	800	800	指標①	連携の場参加者人数（年間）	40	人	R8.3	-	24	40	57	17	152	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPI達成に効果的であった	継続するが次期戦略に掲載しない	令和７年度から毎月開催に変更になり、延べ参加人数は大幅に増加した。町について考える機会が創出されている点に効果を感じている。参加者が固定化しないよう受託者とも協議しながら事業を継続していく。
									指標②															
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															
2	地域おこし協力隊の活用 （①勝央町の地域創生を担う「ひと」と「地域」を育てる）	総務部	3,842	3,142	6,804	7,873	7,986	1,433	指標①	地域おこし協力隊の着任数（累計）	6	人	R8.3	3	4	5	5	5	5	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが次期戦略に掲載しない	行政とは違ったアプローチによる協力隊員の活動により、地域力の維持・強化等が図れると考えられるため、必要な分野において活用を推進していくことが望ましい。
									指標②															
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															
3	地域活動参加への啓発 （①勝央町の地域創生を担う「ひと」と「地域」を育てる）	総務部	0	0	1,818	984	1,507	923	指標①	特色ある地域づくり事業実施数（累計）	30	事業	R8.3	16	16	19	19	20	22	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが次期戦略に掲載しない	新規事業は２件採択され、継続事業は予定通り実施できた。優良事例の周知を行い他地区への横展開などを推進し、地方創生につなげていきたい。
									指標②															
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															
4	自主防災体制の充実 （①勝央町の地域創生を担う「ひと」と「地域」を育てる）	総務部	―	―	―	―	―	―	指標①	地区防災計画策定（累計）	11	計画	R8.3	1	0	0	0	0	0	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが次期戦略に掲載しない	災害対応における自助共助の観点から事業継続が望ましい。令和７年度に１コ自主防災組織を構成する１／６地区が、町との相談により町が準備した地区防災計画ひな形を活用し地区防災計画を完成しており、引続き作成支援を継続する。
									指標②															
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															
5	勝央町見守りネットワーク（仮称）の構築 （①勝央町の地域創生を担う「ひと」と「地域」を育てる、⑤ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	総務部	-	129	0	0	0	0	指標①	見守りネットワークの構築	令和3年度までに構築	-	R4.3		構築済	事業者拡大	-	事業者拡大	―	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが次期戦略に掲載しない	情報提供、協力体制の継続により住みよいまちづくりに寄与する。
									指標②	防犯・交通安全体制に対する満足度アンケート	30	%	R8.3	19.7	-	-	-							
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															
6	勝央町ぐるっと筋力アップ教室推進事業 （①勝央町の地域創生を担う「ひと」と「地域」を育てる、⑤ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	健康福祉部	39	0	0	0	0	0	指標①	ぐるっと筋力アップ教室の開設箇所	27	箇所	R8.3	23	23	23	23	22	24	地方創生に相当程度効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが次期戦略に掲載しない	開催地区は、2カ所増加したが参加人数はやや減少している。しかし、定期的に集まることで、地域のコミュニティの場になっていたり、体操だけでなく囲碁ボールや茶話会などを行うことで、参加者の楽しみの場となっている。今後も社会福祉協議会と協力をし、支援を行って行く。
									指標②					延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数					
									指標③					(4,292人)	(4,728人)	(5,544人)	(6,110人)	7703人	7101人					
									指標④															
									指標⑤															

勝央町元気なまち総合戦略　事業実施評価調書

No	① 総合戦略事業の名称 ※カッコ内は、基本戦略名	② 担当部署	③ 実績額（単位：千円）						④ 事業における重要業績評価指標（KPI）					⑤ 実績値及び令和7年度事業効果							⑥ 外部有識者からの評価 （9/30　有識者会議実施）		⑦ 実績値を踏まえた次期戦略の事業展開について	
														実績値						令和7年度 事業効果			次期戦略への掲載	今後の方針の理由
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	指標		指標値	単位	目標年月	令和2年度	令和3年度	令和４年度	令和５年度	令和6年度	令和7年度		事業評価	外部有識者からの意見		
7	新規就農促進事業 （②勝央町で安心して働けるようにする）	産業建設部	190	570	355	600	945	372	指標①	新規就農者数（累計）	11	人	R8.3	4	5	8	11	14	17	地方創生に非常に効果的であった	地方創生に効果的であった	現在は新規就農者が順調に推移している傾向だ。しかし、ぶどうや桃に偏っており、水稲や黒大豆など土地利用型の作目を含め、その他の品目に対しても研修制度などを充実させ、新規就農につなげていく必要がある。 そのためには、複合経営の推進や実家の農業を支えようとUターンする人々へのアプローチや支援の取組みも必要になってくるのではないか。 事業を継続しつつも、長期的な視野で後継者の発掘を考えていくことが重要だ。	事業の継続	勝央町の農業の健全な発展と活性化を図るため、新規就農者の確保・育成は今後も必要と考えられるため、事業を継続し、町も支援を行っていく。
									指標②															
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															
8	耕作放棄地の解消 （②勝央町で安心して働けるようにする）	産業建設部	0	0	0	0	0	0	指標①	耕作放棄地の解消面積（累計）	43	ha	R8	102	104.3	106.8	109.3	110.2	112.5	地方創生に非常に効果的であった	地方創生に効果的であった	KPI達成に効果的であった	事業の継続	耕作放棄地の減少に一定の効果が見られるため、美作県民局、勝英土地改良区、農地中間管理機構と連携し、引き続き支援を行っていく。
									指標②															
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															
9	創業支援事業 （②勝央町で安心して働けるようにする）	産業建設部	163	163	163	163	163	163	指標①	創業支援相談件数（年間）	10	件	R8.3	10	7	10	8	16	7	地方創生に相当程度効果があった	地方創生に効果的であった	創業者数においてはKPIを達成しており一定の成果をあげている。 しかし、課題である飲食業の創業希望者の掘り起こしを進めるために、町全体で創業者の受入態勢を充実させ、飲食業創業希望者を対象とした地域おこし協力隊の募集なども含め、町内外にPRするとともに、創業希望者と空き家や事業承継等を活用しながら上手くマッチングしていく仕組みを構築されたい。	事業の継続	商工会と連携した創業セミナーを実施し、複数名の参加者がセミナー後も商工会の経営指導員や講師を務めた中小企業診断士等と創業に向けた相談を行うなど、継続的な支援が出来つつある。今後も町だけではなく、商工会を中心とした関係機関とフォローアップ体制の強化を図っていく。
									指標②	創業者数（累計）	10	件	R8.3	7	9	12	15	15	17					
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															
10	高校生等と地元企業交流事業 （②勝央町で安心して働けるようにする、③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部	0	0	0	0	0	0	指標①	美作地域高校生の美作地域就職率	75以上	%	R8.3	67	71	69	72	72	69	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが次期戦略に掲載しない	企業説明会等は津山圏域広域事務組合が事業化している。町としては、バーチャルオープンファクトリーサイトの積極的な活用を促し、地元企業の認知度を高めていくとともに、学生の地元企業とのつながりをつくることに注力したい。また、8年度は勝間田高校リプランディング会議の枠組みを活かして勝間田高校と勝央工業団地との連携を図る。
									指標②															
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															
11	ノースヴィレッジの魅力向上 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	産業建設部	-	13,995	21,070	17,722	14,451	19,952	指標①	ノースヴィレッジ宿泊者数（年間）	2,500	人	R8.3	1,700	2,085	2,486	2,325	1,993	2,095	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが次期戦略に掲載しない	入園者数は減少傾向にある。ロッジ利用者数は昨年に比べ微増であるが、指標値には達していない。近隣の市町村の観光施設等は増加傾向であるので、ノースヴィレッジの魅力をより一層PRし、集客につなげる必要がある。
									指標②															
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															

勝央町元気なまち総合戦略　事業実施評価調書

No	① 総合戦略事業の名称 ※カッコ内は、基本戦略名	② 担当部署	③ 実績額（単位：千円）						④ 事業における重要業績評価指標（KPI）				⑤ 実績値及び令和7年度事業効果							⑥ 外部有識者からの評価 （9/30　有識者会議実施）		⑦ 実績値を踏まえた次期戦略の事業展開について	
													実績値						令和7年度 事業効果			次期戦略への掲載	今後の方針の理由
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	指標		指標値	単位	目標年月	令和2年度	令和3年度	令和４年度	令和５年度	令和6年度	令和7年度		事業評価	外部有識者からの意見		
12	工業団地オープンファクトリー事業 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部	1,498	1,188	4,972	1,416	1,416	1,416	指標①	オープンファクトリー参加学生数（小学生～大学生）（年間）	1,000	人	R8.3	1,000	0	0	0	0	0	地方創生に効果があった	-	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、本事業の趣旨を加味した事業を継続することが望ましい。	継続するが次期戦略に掲載しない	費用対効果を見極め令和9年度以降の実施内容を再考。
									指標②														
									指標③														
									指標④														
									指標⑤														
13	プロモーション専門チームの設置 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部	-	0	0	0	0	0	指標①	プロモーション専門チームの設置	令和3年度までに設置	-	R4.3	-	未設置	未設置	未設置	未設置	未設置	地方創生に効果があった	-	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、本事業の趣旨を加味した事業を継続することが望ましい。	継続するが次期戦略に掲載しない	公式Instagramのフォロワー増加を一つの指標として注力してきた。引き続き関係人口創出のため多角的な情報展開に積極的に取り組む。
									指標②														
									指標③														
									指標④														
									指標⑤														
14	情報発信による町の魅力発信 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部 産業建設部	242	15	18	15	22	0	指標①	きんとくんフェイスブックの「いいね！」の数（年間）	700	いいね！	R8.3	643	661	688	716	713	736	地方創生に相当程度効果があった	地方創生に効果的であった	KPI達成に効果的であった	継続するが次期戦略に掲載しない	きんとくんが参加したイベント等について、上記の元気なまち推進室フェイスブックの記事に対し、きんとくんがリツイート（コメント）する方法も活用し、情報発信を行った。イベント開催、出展時にきんとくんの派遣し、R8年度以降もSNSを活用し継続的に情報発信を行う。
									指標②														
									指標③														
									指標④														
									指標⑤														
15	ふるさと納税の有効活用 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部	35,186	34,864	32,805	40,195	7,917	214,519	指標①	ふるさと納税寄附者数（年間）	3,000	人	R8.3	2,150	2,276	1,994	2,353	2,200	5,933	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPI達成に効果的であった	継続するが次期戦略に掲載しない	交流人口や関係人口の増加により更なる寄附額の増加を目指す。
									指標②														
									指標③														
									指標④														
									指標⑤														
16	「“ほどヨイ！田舎”来てみんちゃい♪勝央体験」事業 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	産業建設部	0	0	0	0	0	0	指標①	農業体験型事業等参加者数（年間）	200	人	R8.3	4	157	146	61	45	36	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	協議会が解散し農家が独立して事業を展開しているため、町事業としての廃止はやむを得ない。ただし、関係団体等と連携を継続し、遠方から人を呼び込むなどして関係人口の創出を図られたい。	事業の廃止	協議会が解散し、農家が独立して事業を実施しているため、行政の事業としては廃止する。
									指標②														
									指標③														
									指標④														
									指標⑤														
17	「“ほどヨイ！田舎”住んでみんちゃい」お試し住宅事業 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部 産業建設部	985	1,180	1,116	825	1,596	960	指標①	お試し住宅利用日数（3棟合計）（年間）	330	日	R8.3	-	310	246	268	447	348	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPI達成に効果的であった	事業の継続	例年に比べて利用日数は減っているが、若年層の利用者が増加している。現在の運用を引き続き継続し、移住定住者の増加に活かす。
									指標②														
									指標③														
									指標④														
									指標⑤														

勝央町元気なまち総合戦略　事業実施評価調書

No	① 総合戦略事業の名称 ※カッコ内は、基本戦略名	② 担当部署	③ 実績額（単位：千円）						④ 事業における重要業績評価指標（KPI）				⑤ 実績値及び令和7年度事業効果							⑥ 外部有識者からの評価（9/30　有識者会議実施）		⑦ 実績値を踏まえた次期戦略の事業展開について	
													実績値						令和7年度事業効果				
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	指標		指標値	単位	目標年月	令和2年度	令和3年度	令和４年度	令和５年度	令和6年度	令和7年度		事業評価	外部有識者からの意見	次期戦略への掲載	今後の方針の理由
18	移住・定住相談のトータルサポート事業 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部	-	531	524	411	687	479	指標①	移住者数（累計）	760	人	R8.3	360	540	736	823	933	1,016	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPI達成に効果的であった	継続するが次期戦略に掲載しない	転勤などによる必然的な移住と田舎暮らしなどを目的とした自発的な移住の棲み分けが難しいため指標として掲げることに疑問がある。移住相談会などを通して町の知名度向上も見込まれるため事業は継続したい。
									指標②														
									指標③														
									指標④														
									指標⑤														
19	「住んでみんちゃい！」勝央町定住促進補助事業 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	総務部	-	1,550	4,844	2,400	3,400	3,188	指標①	空き家購入・改修助成件数（累計）	30	件	R8.3	15	17	23	26	30	34	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	勝央町は近隣のなかでも一定の定住ニーズはあると考える。 空き家バンク登録を促進するために、本補助事業の他、片付け支援制度等の既存事業も合わせてさらなる周知を図ることにより、空き家の掘り起こしを継続して行われたい。	事業の継続	R7の空き家バンク登録数は13件（R6比7件減）と減少傾向にあるものの、今後は良質な空き家の発掘・掘り起こしに注力する。これにより、お試し住宅利用者のニーズにあった物件提案を可能にし、移住・定住の促進へとつなげる。
									指標②														
									指標③														
									指標④														
									指標⑤														
20	「住んでみんちゃい！」勝央町新築住宅普及促進事業 （③地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る）	産業建設部	7,300	4,400	4,300	4,300	2,800	3,700	指標①	新築住宅助成件数（累計）	350	件	R8.3	222	255	288	318	339	367	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	本補助事業が勝央町の人口減抑制に寄与していると考えらえる。利用実績が勝間田地区に集中しているため、今後はその他の地区とのバランスをどう図っていくかが鍵となる。 金融機関や施工業者など、民間企業とも連携しながら制度周知図るとともに、柔軟に要件見直しについても検討されたい。	事業の継続	町外からの転入者の増加にも一定の効果があると考えられるため、今後もこの事業を継続していきたい。
									指標②														
									指標③														
									指標④														
									指標⑤														
21	結婚支援事業 （④結婚・出産・子育ての希望をかなえ、教育を充実する）	総務部	345	290	275	175	0	10	指標①	結婚支援員への相談件数（年間）	8	件	R8.3	2	7	3	0	1	2	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが次期戦略に掲載しない	令和7年度の相談は2件であり、2件とも結婚対象となる本人ではなく、家族の相談であった。婚活イベントについては津山圏域定住自立圏で行っており、スケールメリットを活かして今後も継続していく。
									指標②	婚活イベント等参加者数（年間）	15	人	R8.3	コロナのため未実施	10	8	3	4	7				
									指標③														
									指標④														
									指標⑤														
22	子育て世代包括支援センターの充実 （④結婚・出産・子育ての希望をかなえ、教育を充実する）	健康福祉部	7,045	6,785	7,429	7,872	8,191	9,682	指標①	育児型ファミリーサポート事業利用者数（年間延人数）	130	人	R8.3	116	135	147	146	105	92	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	勝央町の子育て支援は充実しており、子育てしやすいという声を聞く機会も多い。そのイメージをさらに向上できるよう今後も努力を続けてほしい。 長期的視野でみると、幼少期からの町への愛着を育むことで、将来の定住意識や「地元へ戻りたい」というマインドを自然と養うことができる。そういった視点も取り入れながら、引き続き事業を推進されたい。	事業の継続	妊娠届出時の保健師の全員面談や助産師・保健師で実施する妊婦訪問、出生後の全戸訪問など妊娠期からの切れ目ない子育て支援サービスを提供している。昨年度に引き続き令和7年度も子育てボランティア養成講座を実施し、子育てボランティアなどの増加につながっており、R8年度からは育児型ファミリーサポート事業を一時預かり事業に形態を変えて実施するが、今後も担い手養成を継続していく。
									指標②														
									指標③														
									指標④														
									指標⑤														

勝央町元気なまち総合戦略　事業実施評価調書

No	① 総合戦略事業の名称 ※カッコ内は、基本戦略名	② 担当部署	③ 実績額（単位：千円）						④ 事業における重要業績評価指標（KPI）					⑤ 実績値及び令和7年度事業効果							⑥ 外部有識者からの評価 （9/30　有識者会議実施）		⑦ 実績値を踏まえた次期戦略の事業展開について	
														実績値						令和7年度 事業効果				
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	指標		指標値	単位	目標年月	令和2年度	令和3年度	令和４年度	令和５年度	令和6年度	令和7年度		事業評価	外部有識者からの意見	次期戦略への掲載	今後の方針の理由
23	子どもの居場所づくり事業 （④結婚・出産・子育ての希望をかなえ、教育を充実する）	健康福祉部 教育振興部	5,392	5,050	5,921	4,484	6,096	6,314	指標①	子育て広場利用者数（年間延人数）	4,000	人	R8.3	3,972	3,788	4,226	3,130	3,256	2,319	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	子どもの居場所づくりだけでなく子どもを連れてくる親同士の関係づくりにも大きく寄与している。どの世代にとっても意義のある場所「ドリプラ（第３の居場所）」も完成したため、子どもだけでなく保護者も含めて若い世代が孤立しないような取り組みを引き続き推進されたい。	事業の継続	子育て広場は、町内外在住問わず親子が気軽に利用できる場として利用されている。保健センターで実施していた子育て広場を、令和8年4月から勝央町第三の居場所ドリームプラスへ移転したため、2～3月は未実施となり実績が減っているが、子育て拠点施設に関わるスタート事業として重要な役割を果たすこととなる。勝央町で産まれた子どもたち全員が子育て広場に繋がることを目標としている。令和7年度は、勝間田高校の会議室をお借りし、年5回程度出張ひろばを開催し、高校生と乳幼児親子の交流も始まった。
									指標②															
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															
24	こども公園総合計画（仮称）の策定 （④結婚・出産・子育ての希望をかなえ、教育を充実する）	健康福祉部 教育振興部	-	-	-	-	-	-	指標①	町内遊び場マップに掲載する遊び場の箇所数	10	箇所	R8.3	5	5	5	5	5	5	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の廃止	休日開催のプレーパークや勝間田高校と協同実施するアグリプロジェクトなど、親子が自然体験や外遊びができる場を提供している。R８年度からは第三の居場所が開所し、乳幼児期から３９歳までの若者が利用できる場が広がる。今後も情報を周知していく。
									指標②															
									指標③					ひかりまち 緑地公園 ファーマーズ 北部運動公園 芝生広場		※評価指標を変更希望したい								
									指標④															
									指標⑤															
25	若者の自立支援・社会参画支援事業 （④結婚・出産・子育ての希望をかなえ、教育を充実する）	教育振興部		1,545	2,545	3,274	3,767	5,107	指標①	はぐくみサポーター登録者数（累計）	20	人	R8.3	15	17	20	20	22	20	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPI達成に効果的であった	継続するが次期戦略に掲載しない	令和7年度は、新規登録はなく、高齢による辞退が2名あった。 今後も研修会を年2回程度実施し、支援スキルの向上に努める。 令和８年度から、勝央町第三の居場所ドリームプラスへ相談室を移転し、相談員が保健師と共に、不登校・ひきこもり・就労支援の相談対応の中心となる事はもちろん、乳幼児期～青年期まで幅広い年代との繋がりを築き、切れ目のない関係を支援に活かしていく。（予防的支援）
									指標②															
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															
26	保小中連携事業 （④結婚・出産・子育ての希望をかなえ、教育を充実する）	教育振興部	-	3,907	4,817	6,667	14,354	14,088	指標①	全国学力・学習状況調査において、国語、算数（数学）の正答率	全国平均以上	-	R8.3	コロナのため未実施	小学校では国・算は全国平均以上、中学校は国・数全国平均以下だが差は縮まってきている	小学校では国・算は全国平均以下、中学校は国が全国平均以上、数は全国平均以下	小学校では国は全国平均以上、算は全国平均以下、中学校は国数ともに全国平均以下	小学校では国・算ともに全国平均以下、中学校は国・数ともに全国平均以上	小学校では国算とも全国平均以下、中学校は国数ともに全国平均以下	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	近年、子育て世代の移住地選びにおいて、教育の質や独自の学習環境は重要視される傾向にあるため、学力向上に向けた取組みを充実させてほしい。保育園、小学校、中学校と横の連携を強化し、ドリプラを含め誰も取り残すことがないよう町全体で支援体制を構築されたい。	事業の継続	令和７年度の学力向上に関して、町内各校がそれぞれ特色のある取り組みを進めた。中学校は生徒が主体的に学び合う授業展開に継続的に取り組んでおり、対話的な学習スタイルが定着している。また、小学校では県事業を受けた授業改善が進められており、より子どもの視点に立った授業改善に取り組んでいくため、事業は継続する。 不登校児童生徒数については小学校で数値の改善が見られている。中学校での成果が表れるまで事業の継続を行う。
									指標②	問題行動等調査における不登校児童数（小学校）	1	人以下	R8.3	-	2（過去5年平均）	9	9	9	8					
									指標③	問題行動等調査における不登校生徒数（中学校）	3	人以下	R8.3	-	9（過去5年平均）	19	22	25	28					
									指標④	問題行動等調査における不登校児童生徒数（完全不登校人数）	0	人	R8.3	-	0	0	3	4	4					
									指標⑤	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における、体力合計点	全国平均以上	-	R8.3	-	中学男子以外は全国平均以上（男子握力は全国平均以上）	小学校は男女とも全国平均以下、中学校は男女とも全国平均以上	小学校は男女とも握力、ボール投げ以外はほぼ全国平均以上。 中学校は男子の立ち幅跳び、女子のボール投げ以外は全国平均以上。	小学校は男女とも体力合計点は全国平均以上。 中学校は体力合計点で女子が全国平均以上、男子が全国平均以下。	小学校は男女とも体力合計点は全国平均以上。 中学校は体力合計点で女子が全国平均以上、男子が全国平均以下。					

勝央町元気なまち総合戦略　事業実施評価調書

No	① 総合戦略事業の名称 ※カッコ内は、基本戦略名	② 担当部署	③ 実績額（単位：千円）						④ 事業における重要業績評価指標（KPI）				⑤ 実績値及び令和7年度事業効果							⑥ 外部有識者からの評価 （9/30　有識者会議実施）		⑦ 実績値を踏まえた次期戦略の事業展開について	
													実績値						令和7年度 事業効果			次期戦略への掲載	今後の方針の理由
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	指標		指標値	単位	目標年月	令和2年度	令和3年度	令和４年度	令和５年度	令和6年度	令和7年度		事業評価	外部有識者からの意見		
27	学校と地域の協働事業 （④結婚・出産・子育ての希望をかなえ、教育を充実する）	教育振興部		2,096	2,445	2,636	2,960	2,236	指標①	文化の継承　お飾り作り、昔遊び等	1回以上／年	-	R8.3	1回／年	1回／年	1回／年	1回／年	1回／年	1回／年	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPI達成に効果的であった	継続するが次期戦略に掲載しない	毎年、定数を超える応募がある人気のある事業である。開催場所やスタッフの数など、受け入れには制限があるが、今後もニーズに応えられる事業のひとつとして継続していきたい。
									指標②	放課後子ども教室　わくわくスクール「勝小教室」	1	回／週	R8.3	1	1	1	1	1	1					
									指標③	放課後子ども教室　わくわくスクール「北小教室」	1	回／週	R8.3	1	1	1	1	1	1					
									指標④															
									指標⑤															
28	いきいき金太郎健康の郷づくり推進事業 （⑤ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	健康福祉部 税務住民部	225	248	337	701	1,251	1,163	指標①	金時健幸ポイント参加者（累計）	2,500	人	R8.3	2,247	2,260	2,307	2,379	2,683	2,852	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが次期戦略に掲載しない	金時健幸ポイント事業を実施していることで、参加者の健康づくりへの関心が高まり、健康行動の意識向上に寄与したと考えられる。新規加入者は167名であったが、ポイント事業への参加者が固定化されていることや、若年層の参加が少ないことから、認知度の向上や継続参加を促すため、必要に応じて内容等を工夫していく。
									指標②	金時健幸ポイント達成者（年間）	600	人	R8.3	100	147	325	289	425	488					
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															
29	公民館機能を生かしたまちづくり （⑤ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	教育振興部		6,698	8,735	9,199	8,941	11,677	指標①	公民館利用者数（年間）	30,000	人	R8.3	16,223	15,993	20,534	21,230	25,209	20,943	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	施設利用者数は、徐々に増加傾向であったが、公民館講座をはじめ事業数に応じて人数の変化が生じている。 今後も町民の生涯学習の拠点になる居場所として幅広い方に提供していく。
									指標②															
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															
30	図書館を活用した心豊かなまちづくり （⑤ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	教育振興部		8,943	9,801	9,487	9,646	11,192	指標①	図書館利用者数（年間）	56,000	人	R8.3	35,177	35,010	41,139	46,186	45,330	41,276	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが次期戦略に掲載しない	貸出冊数増、滞在時間増、町民及び近隣住民の新規登録者の増加傾向がみられる。津山圏域定住自立圏電子図書館サービスに加入し電子図書を提供していることから、来館者向けサービスに加え、24時間利用できる非来館者向けサービスの環境整備を行っている。今後は児童生徒のタブレットに電子図書館のアプリを入れて運用する。第4次勝央町子ども読書活動推進計画が始動するため計画に則り、住民にとって重要な拠点である図書館の必要性は変わらないことから、引き続き生涯学習の中心としてのサービスを継続していく。
									指標②															
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															
31	スポーツによる健康で元気なまちづくり （⑤ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	教育振興部	-	20,356	24,215	27,811	29,984	30,289	指標①	スポーツ施設利用者数（年間）	50,000	人	R8.3	28,920	31,317	45,840	49,919	50,700	60,797	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	事業の継続	施設利用者数は、指標値を大きく上回ることができた。 イベント参加者数についても、指標値には達していないが新たなイベントを行ったこともあり順調に増加している。 さらに参加者を増やすためにも、広報活動に加え参加したくなるような工夫も検討していきたい。
									指標②	スポーツイベントへの参加者数（年間）	1,500	人	R8.3	0	220	334	580	1,052	1,231					
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															
32	文化財の活用、普及啓発 （⑤ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	教育振興部	-	22	15	38	21	393	指標①	文化財普及事業等の開催数（年間）	3	-	R8.3	2	2	2	1	0	2	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが次期戦略に掲載しない	勝央ふるさとミュージアムを中心に普及啓発事業を実施していく。
									指標②															
									指標③															
									指標④															
									指標⑤															

勝央町元気なまち総合戦略　事業実施評価調書

No	① 総合戦略事業の名称 ※カッコ内は、基本戦略名	② 担当部署	③ 実績額（単位：千円）						④ 事業における重要業績評価指標（KPI）				⑤ 実績値及び令和7年度事業効果							⑥ 外部有識者からの評価 （9/30　有識者会議実施）		⑦ 実績値を踏まえた次期戦略の事業展開について	
													実績値						令和7年度 事業効果			次期戦略への掲載	今後の方針の理由
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	指標		指標値	単位	目標年月	令和2年度	令和3年度	令和４年度	令和５年度	令和6年度	令和7年度		事業評価	外部有識者からの意見		
33	美術文学館事業 （⑤ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	教育振興部	7,178	3,994	5,857	11,031	7,402	5,225	指標①	美術文学館入館者（年間）	12,000	人	R8.3	4,478	4,840	5,857	9,392	11,916	11,201	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが次期戦略に掲載しない	引き続き、地域に根差した事業の企画運営を心掛けることに重点を置く。R7年度、「美術」では、勝央町在住の画家 水嶋早樹氏の画業50年の作品展を開催。「戦後80年」をキーワードにヒロシマ・ナガサキをテーマに半世紀にわたり作品制作を続ける水嶋氏とその教え子らによる「戦争」や「反戦」をテーマとした作品を紹介した。 また、普及啓発活動では、現在「文学」の目玉事業である作家・岡本綺堂の顕彰事業「こども怪談コンクール」の4回目を開催。日本全国より144点の応募があった。 利用者は微減であるが、事業予算も昨年度より減した500万円弱であるため、この事業バランスを大切にして、引続き地元色や館のアイデンティティを大切にした企画運営を引き続き目指していきたい。
									指標②														
									指標③														
									指標④														
									指標⑤														
34	文化ホール事業 （⑤ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	教育振興部		15,753	21,764	16,587	20,209	9,853	指標①	文化ホール入館者数（年間）	35,000	人	R8.3	8,283	13,289	17,527	16,855	17,773	16,100	地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが次期戦略に掲載しない	一般向け公演や親子で鑑賞できる公演、アウトリーチ事業をさらに充実させていき、町民が本物の文化芸術に触れることができる機会を幼少期から継続して提供する。
									指標②														
									指標③														
									指標④														
									指標⑤														
35	情報化・技術革新への対応 （⑤ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちをつくる）	総務部	-	-	4,197	0	0	0	指標①	行政手続きのオンライン化	33	件	R8.3	3	0	26	27	27	27	地方創生に効果はまだこれから	地方創生に効果的であった	KPIを達成することはできなかったが、工夫を行った上で、事業を継続することが望ましい	継続するが次期戦略に掲載しない	標準準拠システム移行後、基幹システムへの申請情報のAPI化（システム連携）等の実装を進め、業務効率化・手続の拡充など、オンライン申請環境を更に整備していく
									指標②														
									指標③														
									指標④														
									指標⑤														